

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア
フォーカス・オン・アジア & ワークショップ

日本初上映となるカンヌ国際映画祭2013短編部門 パルムドール受賞作品他、珠玉のアジアンショートフィルム上映

10月24(木)～27日(日) 東京都写真美術館

米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア(SSFF & ASIA)」は、東京国際映画祭の提携企画として、10月24日(木)から10月27日(日)の期間、東京都写真美術館にて、未来の映像クリエイターを対象としたワークショップとアジア作品を中心としたショートフィルム上映イベント「フォーカス・オン・アジア & ワークショップ」を開催します。

上映作品は、今年のカヌ国際映画祭短編部門パルムドール受賞の韓国作品『セーフ』のほか、特別上映作品として今、大人気の英国人俳優ベネディクト・カンバーバッチが一人二役を演じた作品、SSFF & ASIA 2013の受賞作品などを上映します。

また、最終日の10月27日(日)に行われる無料ワークショップの講師は、今年、社会現象となったNHK連続テレビ小説「あまちゃん」のチーフプロデューサー訓覇 圭氏。大ヒットドラマの制作の裏側を語っていただきます。

※取材・プレスパス申請をご希望される方はFAX返信用紙にてお申し込みください。

フォーカス・オン・アジア & ワークショップのみどころ

TOPICS 1 第66回カンヌ国際映画祭短編部門パルムドール作品、日本初上映！

今年のカヌ国際映画祭短編部門パルムドール受賞作品『セーフ』、日本作品としてノミネートされた『隕石とインポテンツ』(監督:佐々木想)、シンガポールの雄、ロイストン・タン監督による最新作品ほかアジア作品を中心としたラインナップ。

TOPICS 2 SSFF & ASIA × JAPAN SHORTS トークイベント アジアンショートが彩る映像の未来

パルムドール受賞監督のムン・ビョンゴン監督(韓国)が来日し、新進気鋭の日本人監督とのトークイベント及び上映会を行います。クリエイター志望の方、ショートフィルムに興味のある方は必聴です！

【開催日時】 10月24日(木) 13:00～14:30

【トークゲスト/上映作品】(予定)

ムン・ビョンゴン/『セーフ』(第66回カンヌ映画祭短編部門パルムドール作品)

佐々木 想(ささき おもい)/『隕石とインポテンツ』(第66回カンヌ映画祭短編部門ノミネート作品)

森岡 龍(もりおかりゆう)(監督 兼 NHK「あまちゃん」出演俳優)/『Nostalgic Woods』

大川五月(おおかわ さつき)/『京太の放課後』(オーバーハウゼン国際短編映画祭ノミネートほか)



『セーフ』

TOPICS 3 【特別招待作品】大人気俳優ベネディクト・カンバーバッチが一人二役を演じる



『二人』(原題: Inseparable)

監督: ニック・ホワイト / イギリス / 2007 / 11:11 / ドラマ

妻子と幸せに暮らしていた会社員のジョーは、病の宣告を主治医に告げられる。打ちひしがれた彼は、ならず者のため疎遠になっていた自分と瓜二つの外見をもつ双子のチャーリーをカフェに呼び出す。ジョーが残された家族のために選んだ究極の選択とは...

TOPICS 4 NHK連続テレビ小説「あまちゃん」プロデューサーによる無料ワークショップを開催

ワークショップ講師: 訓覇 圭(くるべけい) 氏

【開催日時】10月27日(日) 14:00～18:00 ※事前申込制(定員になり次第受付終了)

申込は公式HPから、9月27日(金)11:00受付開始

SSFF & ASIA オフィシャルサイト www.shortshorts.org

TOPICS 1

上映ラインナップのご紹介 ※一部抜粋

「フォーカス・オン・アジア」では、A・B・C、3つのプログラムを上映します。

【A program: SSFF & ASIA 2013 受賞作品プログラム(全6作品)】



【特別上映作品】

シンガポールNO.1ヒット映画『881歌え！パイア』のロイストン・タン監督最新作『ポピア』(原題:Popiah)

監督:ロイストン・タン / シンガポール / 2013 / 13:53 / ドラマ

父と息子の間に存在する世代の違い、その溝を埋めるものとは？



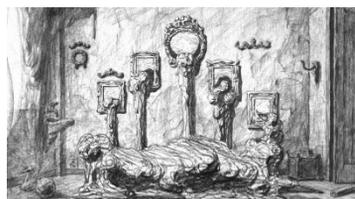
SSFF & ASIA 2013 グランプリ作品 / インターナショナル部門 優秀賞

『人間の尊厳』(原題:THE MASS OF MEN)

監督:ガブリエル・ゴッシュ / イギリス / 2012 / 16:00 / スリラー

55歳、無職のリチャードは、職業安定所の約束に3分遅刻、それを理由に担当者は受給をキャンセルしてしまう。生活費すらままならないリチャードは、何とか食い下がろうとするのだが...

【B program: 映画祭スタッフおすすめプログラム(全7作品)】



映画『緑子 / MIDORI-KO』の黒坂圭太監督

『輪郭』(英題:Rinkaku)

監督:黒坂圭太 / 日本 / 2012 / 6:00 / アニメーション

日本人アート・アニメーション作家で海外でも評価の高い黒坂圭太監督による“DIR EN GREY”描き下ろしミュージックビデオ



『壁掛け時計』(原題:The Clock)

監督:シンギン・チェン / 台湾 / 2011 / 19:00 / ドラマ

再生した街の中で、忘れられていく記憶

【C program : 海外映画祭受賞 & 上映作品(全5作品)】



ベルリン国際映画祭2013上映作品

『バビロンの河』(原題:The Rivers of Babylon)

監督:ヤン・ツォイ / 中国 / 2012 / 25:00 / ドラマ

彼女は過去であり、未来。彼女は始まりであり、終わり。彼女、マングローブ、そして再び生まれる。

PALME D'OR
FESTIVAL DE CANNES

第66回カンヌ国際映画祭短編部門パルムドール作品

『セーフ』(原題:Safe)

監督:ムン・ビョンゴン / 韓国 / 2013 / 13:00 / ドラマ

“安全過ぎる場所”は要注意。

【上映スケジュール】

	11:00~12:30	13:00~14:30	15:00~16:30	17:00~18:30	19:00~20:30
10/24 Thu		SPECIAL1	SPECIAL2	A	B
10/25 Fri	C	A	B	C	A
10/26 Sat	B	C	A	B	C
10/27 Sun	C	Workshop 14:00~18:00			

【フォーカス・オン・アジア概要】

- 期間:2013年10月24日(木)～10月27日(日)
 - 会場:東京都写真美術館(恵比寿ガーデンプレイス内 東京都目黒区三田1-13-3 1Fホール)
 - 主催:ショートショート アジア実行委員会
 - 共催:東京都
 - WEBサイトオープン:9月26日(木)14時
 - チケット価格:パスポート/前売り 1300円/当日1500円 1プログラム券 当日1000円
 - 発売日:9月28日(土)
 - チケット販売:チケットぴあ
- 電話予約:0570-02-9999
 店舗販売:ぴあ各店舗、セブンイレブン、サークルK・サンクス
 インターネット購入:<http://t.pia.jp/cinema/>
 ■チケット購入に関するお問い合わせ
 0570-02-9111 または <http://t.pia.jp/cinema>

TOPICS 2

SSFF & ASIA × JAPAN SHORTS トークイベント カンヌ映画祭パルムドール受賞監督 × 日本人監督によるトークイベント開催!

今年の第66回カンヌ映画祭短編部門で、最高賞となるパルムドールを受賞したムン・ビョンゴン監督(韓国)が来日し、新進気鋭の日本人監督とのトークイベント及び上映会を行います。クリエイター志望の方、ショートフィルムに興味のある方は必聴です!

【開催日時】10月24日(木)13:00～14:30

【トークゲスト/上映作品】(予定)

- ・ムン・ビョンゴン/『セーフ』(第66回カンヌ映画祭短編部門パルムドール作品)
- ・大川五月/『京太の放課後』(オーバーハウゼン国際短編映画祭ノミネートほか)
- ・佐々木 想(ささき おもい)/『隕石とインポテンツ』(第66回カンヌ映画祭短編部門ノミネート作品)
- ・森岡 龍(もりおかりゅう)(監督 兼 NHK「あまちゃん」出演俳優)/『Nostalgic Woods』

※トークイベントは上映スケジュールの「SPECIAL1」にて行います。「SPECIAL2」は作品上映のみとなります。



ムン・ビョンゴン監督



佐々木想監督



森岡龍監督



大川五月監督



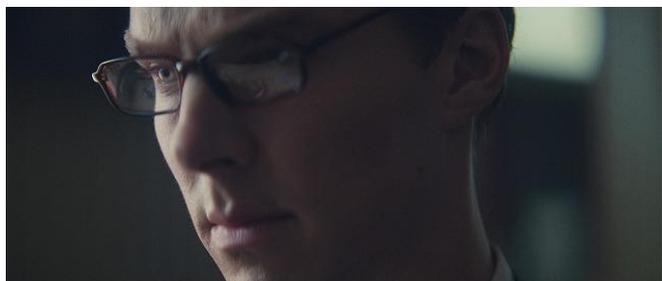
JAPAN
SHORTS

JAPAN SHORTSについて

「JAPAN SHORTS」は世界の国際映画祭や国際見本市に向けて日本発「世界志向の短編映画」を制作・展開するプロジェクト。<http://www.japanshorts.jp/>

TOPICS 3

映画『スタートレック イントゥ・ダークネス』出演で 大人気俳優ベネディクト・カンバーバッチが一人二役を演じた作品



『二人』(原題:Inseparable)

監督:ニック・ホワイト/イギリス/2007/11:11/ドラマ

妻子と幸せに暮らしていた会社員のジョーは、病の宣告を主治医に告げられる。

打ちひしがれた彼は、ならず者のため疎遠になっていた自分と瓜二つの外見をもつ双子のチャーリーをカフェに呼び出す。ジョーが残された家族のために選んだ究極の選択とは・・・

TOPICS 4

NHK連続テレビ小説「あまちゃん」プロデューサーによる無料ワークショップを開催

【ワークショップ概要】

■日程: 2013年10月27日(日) 14:00~18:00 ※途中休憩あり

■会場: 東京都写真美術館

■参加費: 無料 9月27日(金)11時よりSSFF & ASIAオフィシャルウェブサイトにて事前申し込み受付開始

※定員になり次第受付終了



講師: 訓覇 圭(くるべけい)氏 / プロデューサー

1967年、京都市生まれ。1991年、NHK入局。京都局にて、「ニュース」から「のど自慢」まで、ジャンルを問わずディレクションを担当。主な番組に「NHKスペシャル よみがえる平安京～荒俣宏が探る風水の都～」など。

1995年、NHKドラマ部に所属。主な演出作に、大河ドラマ「徳川慶喜」、連続テレビ小説「オードリー」など。主なプロデュース作に、土曜ドラマ「ハゲタカ」(イタリア賞ほか受賞多数)、「外事警察」(ATP賞ほか受賞)、「TAROの塔」(放送文化基金賞ほか受賞)。映画「ハゲタカ」(東宝・全国公開)、映画「外事警察」(東映・全国公開)など。連続テレビ小説「あまちゃん」が最新のプロデュース作となる。



「あまちゃん」

平均視聴率20%を超える人気を博したNHK朝の連続テレビ小説。東北地方・三陸海岸にある架空の町・岩手県北三陸市を舞台に、引きこもりがちな東京の女子高生が夏休みに母の故郷である北三陸に行き、祖母の後を追って海女となるが、思いがけないことから人気を得て地元のアイドルとなる姿を描く。

制作局: 日本放送協会 (NHK)

演出: 井上剛、吉田照幸、梶原登城ほか

脚本: 宮藤官九郎 音楽: 大友良英

出演者: 能年玲奈、小泉今日子、尾美としのり、杉本哲太、小池徹平、松田龍平、古田新太、橋本愛、福士蒼汰、有村 架純

吹越満、塩見三省、でんでん、平泉成、木野花、美保純

片桐はいり、渡辺えり/薬師丸ひろ子、蟹江敬三、宮本信子ほか



■ショートショートフィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA) について

世界各国から集まった選りすぐりのショートフィルムを上映する、アジア最大級の国際短編映画祭。新しい映像ジャンルとして「ショートフィルム」を日本に紹介するため、米国俳優協会 (SAG) の会員でもある俳優の別所哲也が、創立者として1999年に東京・原宿で誕生。初年度は映画『スターウォーズ』で有名なジョージ・ルーカス監督の学生時代のショートフィルムも6作品上映し、その後も毎年応援を頂いています。2001年には「ショートショート フィルムフェスティバル (SSFF)」と名称を改め、2004年には米国アカデミー賞公認映画祭として認定されました。これにより、映画祭のグランプリ作品が、次年度のアカデミー賞短編部門のノミネート選考に入ることになり、日本からオスカー像を手にする若手が出現する可能性への架け橋ができました。

同年には当時の東京都知事、石原慎太郎氏の発案により、アジア発の新しい映像文化の発信、新進若手映像作家の育成目的からショートショートフィルムフェスティバル アジア (SSFF ASIA) を立ちあげ、現在はSSFFとSSFF ASIAという2つの映画祭が「ショートショートフィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA)」として同時開催されており、アジア最大級の国際短編映画祭へと成長しています。2008年には、横浜みなとみらいにショートフィルム専門映画館、ブリリア ショートショートシアターを設立。映画祭としてはこれまでに延べ28万人を動員し、日本にショートフィルムを啓蒙する役割を果たすべくその活動領域を広げています。

また、ロサンゼルス、シンガポール、ミャンマー、メキシコ、マレーシアと海外に展開も重ねるほか、海外映画祭との幅広いネットワークをいかし、日本作品を海外へ向けて発信する活動も積極的に行っています。本映画祭では、2007年に『MEI 美』がノミネートとなり、『台北の朝、僕は恋をする』で長編デビューをしたアーヴィン・チェン監督、『881 歌え! パパイヤ』がシンガポールで大ヒットとなったロイストン・タン監督、2010年に米国アカデミー賞にノミネートされた『マイレージ・マイライフ』のジェイソン・ライトマン監督など、本映画祭を経てチャンスをつかみ、長編監督として成長していった例も少なくありません。今や第一線で活躍するこれらの監督のように、世界に羽ばたく若きクリエイターを本映画祭はこれからも応援していきます。

取材申請書

FAX返信先：03-5474-8202

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア

フォーカス・オン・アジア & ワークショップ 取材・プレスパス申請

希望する内容にチェックをしていただき、10月21日(月)までにFAX返信をお願い致します。

プレスパス申請 ※会場受付にてパスをお渡しいたします

※上映会：2013年10月24日(木)～10月27日(日)

取材申請(SSFF & ASIA×JAPAN SHORTS トークイベント)

※10月24日(木) プレス受付12:30～ イベント開始13:00～ 終了14:30(予定)

取材申請(ワークショップ取材・^{くるべ} ^{けい} 訓覇 圭氏個別取材)

※かつこ内に○をお願い致します。

※個別取材は10月27日(日)午前中を予定しておりますが、調整後のご連絡となりますので、

ご希望に添えない場合もございます。恐れ入りますが予めご了承ください。

※ワークショップ実施日程10月27日(日) プレス受付13:30～ 開始14:00～ 終了18:00(予定) ※途中休憩あり

■会場：東京都写真美術館（恵比寿ガーデンプレイス内 東京都目黒区三田1-13-3 1Fホール）

貴社名：

貴媒体名：

部署・役職名：

代表者氏名：

お連れ様()人

mail：

電話番号：

FAX：

取材方法：ムービー()台 スチール()台 ペン 人

<本件に関するお問い合わせ先>

ショートショート アジア実行委員会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-12-8 SSUビル4F

担当：担当：高橋(080-3082-4936) 川村(090-6033-1285)

TEL: 03-5474-8201 FAX: 03-5474-8202 e-mail: press@shortshorts.org